

事業所名

グロース水川Ⅱ

支援プログラム

作成日

令和6年

10月

23日

法人（事業所）理念	【経営理念】「できた」を自信に成長する 事業所名でもあるグロース（growth）の名のように「できた」を自信に成長するを放課後等デイサービスでの活動等、様々な経験を通じて、利用者と支援者ともに体現していきたい。					
支援方針	子どもたちの将来の自立に向けて、日常生活における基本的動作及び知識と技能を習得し、集団生活に適応することができるように、身体や精神の状況及び置かれている環境に応じて、ひとりひとりの個性に合った適切な療育支援を行う。					
営業時間	平日 学校休業日	10 8 時	00 30 分から 19 17 時	00 30 分まで	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 健康状態の把握(入退室時による検温や健康状態のチェック) 構造化による状況把握(一日の予定表や調理訓練の工程表などによる時間・空間・手順などの「見える化」) 日常生活に必要な生活スキルの獲得・向上(挨拶や活動への準備、片付けなどの習慣化、調理訓練の実施) 				
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 運動と動作の基本的技能の向上(運動療育の実施、遊具や器具を用いたからだを使った遊びの導入) 微細運動からなる感覚の刺激(手先を使った制作活動、五感を刺激する調理訓練の実施) 				
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 数量や大小などの習得(数量や大小の理解などの学習支援) 適切な行動への誘導や習得(認知の偏りやコミュニケーション不足から生じる問題行動に対する支援) 認知や行動の偏りの解消(認知や行動の偏りでのこだわりを解消するための支援) 				
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 読み書き能力の向上(宿題やプリントを用いての文字や文章についての学習支援) 言語の受容と表出(日々の振り返りである頑張ったシールを基に対話を通じて言語化する力の習得) 				
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> 自己理解と感情コントロールができる(できることとできないことの自己把握や感情を調整できるように、指導員が声掛けや配慮をする) 集団への参加、人間関係の構築(ルールや役割分担の理解、周囲の人と安定した関係性を築くためのスキルや挨拶習慣の習得) 学校生活への適応(学習や対人関係、行き渋りや進路選択など、学校での様々な困難に対応できる能力の習得) 				
家族支援	相談援助(保護者とのコミュニケーションを増やし、困りごとへの相談や助言する機会の提供)	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> 将来の進路や移行先を見据えた支援や相談業務(進路や移行先を決定するための相談業務や就労継続支援事業所への見学・体験) 			
地域支援・地域連携	子どもたちが関わる関係機関との情報共有や連携	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> 資格取得への補助や援助 支援業務に関する研修の実施 会議やSNSを通じての報連相など、職員間の情報共有を図る機会の増加 			
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> おでかけ(他地域の公園、公共施設など) 美術や工作などの制作活動 クリスマス会・ハロウィンイベント・夏祭りなどの季節毎のお楽しみ会 体育館を利用した運動療育 就労施設訪問などの社会見学・体験 地域連携を図ったグロース祭り 					